

# HSK

# なんれんとかち

No.48

昭和48年1月13日 第三種郵便物認可  
HSK通巻第424号

2007年7月10日発行  
毎月10日発行 (一部100円)  
(会費・協力会費に含まれています)

編集 (財) 北海道難病連十勝支部  
発行 北海道身体障害者団体  
定期刊行物協会 (HSK)

- ☆ 道東地区支部協議会報告
- ☆ 各部会活動報告
- ☆ 2007年度活動計画
- ☆ 各部会活動計画
- ☆ 事務局からのお知らせ
- ☆ 全道集会等、各行事のお知らせ



(財) 北海道難病連十勝支部

風薫る季節となりましたが皆様には如何お過ごしでしょうか。  
さて、この度、早川正弘支部長の任期終了に伴い成田愛子さんを支部長としてスタートすることになりました。

今まで同様、ご支援・ご協力をお願い致します。

## 支部長あいさつ

成 田 愛 子

2007年度、この度支部長に選任になりました。成田愛子です。部会「あすなろ会（個人参加難病患者の会）」です。

これまでは事務局長として、難病連の仕事をお手伝いさせて頂きましたが、縁あって支部長を・・・微力ではありますが、難病患者・障害者とその家族のために各部会から選出されている役員と共に活動していこうと思っています。

今後とも会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

厚生労働省は特定疾患の見直し等により新規特定疾患に指定される疾患がある反面、除外される疾患も考えているようです。

また、健康保険法・医療費・年金法等の見直しが難病患者・障害者・家族・年金生活者、弱者は精神的、経済的にも年を追うごとに苦しい生活に追い込まれているのが現状です。

今後、難病患者を取り巻く医療福祉情勢が一層厳しく成るものと思われます。私達難病患者・障害者の生活権を守るために、今後とも難病患者の為に患者会活動及び十勝支部を宜しくお願いします。

## 市町村保健担当、新規職員「初任者研修」

難病連十勝支部にて開催される！

7月5日（木）、難病連十勝支部事務所に於、今年度十勝管内、各市町村の保健担当に着任された職員の「初任者研修」が開催されました。十勝保健福祉事務所の保健師、及川さん、佐藤さん他、初任者11名が参加されました。

難病連十勝支部からは、成田支部長、山根副支部長、加藤事務局長、秋元会計が講師となり



①北海道難病連の設立・経過

②ふれあいデジタル工房の設立・経過・活動状況

③地域の理解や指導者の関わり等

について質問があり、これらについて難病連から説明がなされました。

内容的には、JPA（全国難病・疾病団体協議会）と北海道難病連との関係、部会・支部の活動状況、難病患者からの相談、難病検診、会報の発行状況、運営資金などが話され、来年は難病連十勝支部結成「30周年」になり行事を検討中である事と、難病連側から各保健所に「募金箱」の配置要請が出されました。

更にデジタル工房の「設立目的」「運営状況」についてですが、平成12年に設置され当初は、少数の生徒さんでしたが今では「一日10名」が講習を受けられ常勤講師2名、非常勤講師2名が配置、難病患者や知的、精神、身体障害者がパソコンの技術を習得され社会に出られた時が一番嬉しい。多くの方々の通所をお願い致しました。



最後に、ふれあいデジタル工房と「授業」状況を見学して難病連での「初任者研修」を終えました。参加された各市町村の「保健師」さんと難病連十勝支部との距離が一段と身近になったのではないのでしょうか、皆様のご奮闘をご祈念いたします。

## 2007年度 北海道難病連道東地区支部協議会の報告

日時 2007年6月9日(土) 10時～13時  
場所 釧路プリンスホテル 5F  
担当 釧路支部  
参加 道東支部 支部長・副支部長・事務局長  
参加者 15名 欠席 5名

### ○小田さん挨拶

医療費・介護費用の増大、障害者の自立  
生活保護の縮小、病院からの追い出し、リハビリ等

### ①今年度国会請願 JPA 総会 担当(釧路支部)

今野さんがスライドで説明・報告

参加者 今野・渡辺

5月26日(日)・27日(月)

### ②今年度の合同レクリエーション 担当(阿寒支部)

四季を楽しむ自然にふれあう

日時 2007年9月2日

場所 あかんランド 丹頂の里・・・予定

### ③道東地区支部役員研修会について 担当(釧路)

日時 2008年3月29日(土)・30日(日)

場所 釧路プリンスホテル・・・予定

### ④今年度の全道集会(札幌)について 担当(道難連本部)

日時 2007年8月4日(土)・5日(日)

場所 かでる2・7 札幌市中央区北2条西7丁目

⑤その他

- ・各支部での医療講演会等の予定
- ・道東地区各行事予定

その他の意見として

- ・釧路市の医師が少ない
  - ・阿寒支部 合同レクの件 7月に案内
  - ・制度があまりにも変わり過ぎる
  - ・地域で要望書を出してはどうか？
  - ・保健師も少なくなっている
  - ・患者会で講演・医療講演・交流会等の時、事前に広報にのせて頂く・・・!!
- 等の意見が出ました。

昼食をいただきながら笑い話、各支部役員が不足している事、いろいろと話題が・・・！本部出席は久しぶりのように思います。

各支部お疲れ様でした。

十勝支部からは成田愛子・加藤富江の2名が出席しました。



## パーキンソン病友の会

### 第 15 回定期総会終了する！

事務局長 山根静子

5月20日(日)、第15回帯広ブロック定期総会が帯広市「とがちプラザ」に於いて、会員・家族30名が参加して開催されました。議長に玉川正雄さんを選出し主催者を代表して、板谷弘会長から挨拶がなされました。昨年8月5～6日、第33回北海道難病連主催、難病患者・障害者と家族の全道集会(十勝大会)の成功と協力お礼、8月9日厚生労働省からの「パーキンソン病、潰瘍性大腸炎」への「公費削減」攻撃撤回の為の諸行動に対しての御礼を申し上げました。

特に、来賓として参加されております、清水誠一道議会議員と山根道支部長が中心となって、自民党の中川秀直幹事長、中川昭一政調会長、石崎岳厚生労働部会長との直接折衝によって継続を勝ち取る事が出来た事の御礼がありました。

来賓挨拶では、清水誠一道議会議員から、その特定疾患問題で取り組みましたが、今までの自民党が悪かったのかな、日の当たらない所へ日を当てるのが政治家だ、新規認定を待っている患者会があるが、今回の取り組みは、パーキンソン病友の会の皆さんの行動が世論を作り替えさせたのですと話されました。市原秀郎市議会議員からはタクシーチケットも特定疾患問題も当事者が声を上げ、車椅子で訴えたからです。帯広市民が安心して住める帯広市を皆さんと共に作りたい。清水拓也市議会議員からは、市議会議員選挙お礼と特定疾患継続の喜びと、20年度予算確保に向け共に頑張りたいと挨拶がありました。難病連十勝支部、加藤富江事務局長からも特定疾患見直し問題の取り組みの評価と北海道難病連主催「難病患者と家族の全道集会」(十勝大会)のお礼と今後の協力を述べられました。

祝電(衆議院議員、石崎岳厚生労働部会長)、メッセージ(友の会北海道支部)から寄せられご披露いたしました。

議事に入り、昨1年間の主要な取り組みとなった「特定疾患縮小」反対の取り組みの総括と今後の進め方について意見が集中致しました。更に日帰り旅行、一泊研修旅行、新年会とカラオケ同好会の取り組みの継続が決められました。

## 医療講演会

総会后、「医療講演会」に入り、北海道医療大学教授、森若文雄先生から「パーキンソン病について」と題して話され、まず「パーキンソン病自体を十分知って下さい」「P病と上手につきあうには」「P病の治療」について、また「ペルマックス」等、心臓弁膜症発症の恐れがあるとして、アメリカでは販売中止、日本では「継続」主治医とご相談を、また、新薬「エンタカポン」について説明がなされ、その後、参加者から真剣な沢山の質問を受け、80名の聴講者も本当に分かりやすい講演会でしたと評価しておりました。(6名が新会員として加入されました)



全てが終了してから、希望者のみで、森若文雄先生を囲んで、「医療講演会」のお礼と昔帯広厚生病院で診察を受けた時のお礼とその頃を思い出しながら楽しい一時を終えました。森若先生も当時を思い出しながら、談笑され、17時46分のスーパーおおぞら10号にて札幌にお帰りになりました。翌日の地元新聞に森若文雄教授の医療講演会が顔写真入で紹介されております、大変ありがとうございます御座いました。

## J P A 2 0 0 7 年 総 会 ・ 国 会 請 願 行 動 参 加 報 告

---

- 5月27日(日) 日本難病・疾病団体協議会(略称JPA)総会  
記念講演  
「患者の声をいかに医療政策決定プロセスに反映させるか」  
東京大学医療政策人材養成講座 伊藤 雅治 氏  
総会 原案承認  
参加者交流会  
春風亭柳桜さんの落語
- 5月28日(月) 国会請願行動  
JPA2007年 国会請願集会 衆議院第一議員会館  
請願行動  
北海道選出議員の部屋を訪ね、署名簿を手渡し要請
- 参加者 釧路支部 渡部 小夜子 今野 悦夫  
中標津支部 川股 清太

### 参加しての感想

---

- 「日本難病・疾病団体協議会」への理解
  - 全国の患者団体の活動している姿を交流し頑張りに共感
  - 記念講演から  
患者の声を(どこに何を)反映させる方策を  
研究者と患者団体との関係を
  - “つどい” はじめの一步 成功を!
  - 国会請願行動
    - ・超党派の「難病対策議員連盟」などに期待
    - ・北海道選出議員へ北海道難病連の要請訪問、国会請願集会の度に  
「対応のしかた」に微妙な違いがあった。
- 一人ひとりが集めた署名の行き着く先を実感  
普段の行動が重要だ。少人数で必死に要請行動する仲間にも感動した
- 釧路支部 今野悦夫



# 患者会は何をするところ

## 1. 病気を正しく知ろう

多くの患者に会っていて、自分の病気を正しく知らない、薬も何を飲んでいるのか分からないという人がいますが、まず、自分の体をよく知ることが大切です。そして病気の性質をよく理解しなければなりません。

病気をよく知ると、現在のことばかりでなく、将来何ができるのか、自分に残された可能なことは何かを知ることでもあります。患者会はそのために、医療講演会や相談会を開いたり、会報などで知らせたり、患者会の集まりで、会員同士の情報交換や経験の交流をしたりするのです。

## 2. 病気にまけないように

病気をよく知ったり、治療についてよくわかっても病気に立ち向かう、という勇気や病気と一緒に生活していこうという広い心を持っていなければ病気に負けてしまいます。多くの患者会は同病者の自殺や一家心中という不幸な事件をきっかけに、“これではいけない、仲間どうし励まし合おう”として結成されてきました。

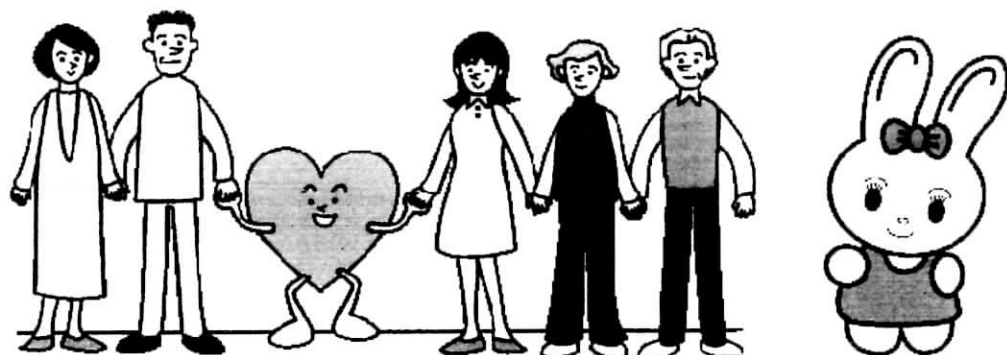
## 3. 本当の福祉社会をつくるために

踏まれた痛さは、踏んでいる人には分かりません。本当に医療が必要になって医療の有り難さが分かります。福祉の援助が必要になってはじめて、その必要が分かると同時に、なんと私たち難病患者にはこんなにも多くの困難があり、その解決の方法をこの社会は持っていないか、ということが分かります。今の日本では大きな壁がいくつも目の前に立ちはだかっています。そこで私たちは集って、この壁のあることを、多くの国民に知ってもらい一緒に取り除くことを呼びかけなければなりません。それには、私たちの経験を具体的に知らせるのが一番よく理解をしてもらえる方法なのです。

## 2007年度 活動計画

予定月日	行事計画・行事名	会 場	参加予定
5月12日 13日	北海道難病連 総会	難病連本部	3
5月20日	パーキンソン病友の会 総会・医療講演会	とかちプラザ	1
5月20日	オストミー協会 帯広ブロック・医療講演会	グリーンプラザ	1
5月22日	第1回 支部役員会	支部事務所	10
6月3日	十勝支部拡大役員会	グリーンプラザ	13
6月9日	道東地区支部協議会	釧路	2
6月中旬	第34回全道集会 協賛広告の取り組み		
6月17日	十勝勤医協 健康まつり	白樺ケアセンタ	5
7月8日	パーキンソン病友の会 日帰り旅行	しほろ温泉 プラザ緑風	
7月8日	心臓病の子どもを守る会 交流会	とかちプラザ	
7月10日	なんれんとかち発行 48号		
7月13日	膠原病 交流会		
7月中旬	第2回支部役員会	支部事務所	14
7月22日	後縦靭帯骨化症 交流会	トムラ登山学校 レイクイン	
8月4日 5日	第34回全道集会 分科会	札幌 かでの2・7	
8月19日	IBD総会 調理実習	とかちプラザ	
8月下旬	第1回募金箱回収		
9月2日	十勝支部 医療講演会	グリーンプラザ	

予定月日	行事計画・行事名	会 場	参加予定
9月上旬	第3回支部役員会	支部事務所	14
9月9日	腎友会街頭キャンペーン	西2条南8・9丁目 歩行者天国会場	
9月9日	合同レクリエーション	収穫祭・御影	
9月25日 26日	パーキンソン病 1泊研修旅行	屈斜路湖	
9月29日	JPA全国一斉街頭署名行動	藤丸デパート前	10
11月上旬	第4回支部役員会	支部事務所	14
11月上旬	お正月飾りの取り組み		
11月20日	膠原病友の会 研修会		
1月下旬	十勝支部・デジタル工房新年会		20
2月中旬	JPA署名・第2回募金箱回収		
3月10日	なんれんとかち発行 49号		
3月中旬	第5回支部役員会	支部事務所	14
3月29日 30日	道東地区支部役員研修会	釧路	



## 事務局からのお知らせ

### 第34回難病患者・障害者と家族の全道集会の御案内

- 1、全体集会、分科会 日程 2007年8月4日(土)・5日(日)
- 2、会場 かでる2・7(札幌市中央区北2条西7丁目)
- 3、目的及び主旨

難病患者・障害者及び高齢者とその家族の実態及び日頃直面している困難な課題を社会的に広くアピールすることにより、難病問題に対する理解を広げ、もって医療と福祉の充実・発展に寄与する。

#### 4、主な内容と日程

○8月4日(土)全体集会(かでるホール)13時00分～15時30分

○主な内容(予定)

- ・患者・家族の訴え
- ・来賓挨拶
- ・団体紹介
- ・記念講演 木村 格 先生(独法)国立病院機構宮城病院院長  
全国難病センター研究会会長

○8月5日(日)分科会 9時30分～11時30分(かでる2・7)

心臓病部会講習会 9時30分～12時30分(難病センター3F会議室)  
札幌市中央区南4条西10丁目

#### 5、難病連十勝支部からの参加者について

①出発時間 8月4日(土)6時50分 集合

7時00分 グリーンプラザ前発

(旧総合福祉センター)

12時00分 会場(かでる2・7)着

※帯広市の福祉バス「こまどり号」を利用致します。

※昼食は各自ご用意下さい。(途中、道の駅に寄ります)

②帰り時間 8月5日(日)12時20分 集合

12時30分 かでる2・7発

↓  
北海道難病連経由

18時00分 帯広着

※お問い合わせ 難病連十勝支部 電話 0155-23-6602

FAX 0155-23-7071

※詳しくは、(財)北海道難病連より案内が届きます。

多くの会員・ご家族の参加をお願い致します。

## 難病患者と家族の集い

日 時 9月2日(日)10時00分～11時30分  
場 所 グリーンプラザ  
演 題 『賢い療養生活のすごし方』  
講 師 十勝保健福祉事務所 保健推進課  
主任保健師 中島 節子さん

## 合同レクリエーション 秋の味覚祭り

日 時 9月9日(日)9時15分発(10分前集合)  
帯広市役所北口(障害者駐車場付近)市福祉バス利用  
会 費 1,500円(予定です 決定次第連絡致します)  
内 容 昨年並み(ジャガイモ、トウキビ各一袋)焼き肉、ゲーム  
※参加者が多いときは、自家用車相乗りと致します。

## JPA 国会請願全国一斉街頭署名

日 時 9月29日(日)10時00分～11時30分  
場 所 藤丸デパート前広場

9月29日(日)午前10時より藤丸前広場にて署名募金を行います。  
医療と介護の拡充を求める署名にご協力下さい。

皆様の参加をお待ちしております。

質問等、何かありましたら、難病連十勝支部までご連絡ください。

## 日帰り交流会を計画しました

後縦靭帯骨化症十勝支部長・荒

会員の皆様におかれましてはお元気にお過ごしのこととご推察いたします。今年も日帰り交流会を下記のとおり計画しました。「帯広車椅子の会」（会長：吉澤前 OPLL 支部長）の皆様とご一緒いたします。レストラン、お買物などの可能な屈足温泉郷の「レイクイン」にご友人等もお誘いのうえご参加ください。

- ・日時・・・平成 19 年 7 月 22 日（日）8 時 50 分～16 時 30 分
- ・場所・・・「トムラ登山学校レイクイン」
- ・交通・・・帯広市福祉バス「こまどり号」を利用（無料）  
（なお、介護タクシーも別に用意する予定です）
- ・参加費・・・500 円（食事代は友の会より支出します）
- ・出発時間①8 時 50 分…吉澤前支部長宅（帯広市東 1 条南 7 丁目 10 番地）  
②9 時 10 分…柏林台びっくりドンキー駐車場  
（帯広市柏林台南町 3 丁目）  
（上記の最寄りの場所より乗車下さい。  
なお、介護タクシーご利用の方は別途ご相談させて下さい）
- ・参加申込 希望者は、7 月 14 日まで、支部長の荒までご連絡下さい。

## 腎友会よりお知らせ

来る 9 月 9 日（日曜日）西 2 条南 8・9 丁目の歩行者天国会場にて、腎提供者拡大街頭腎キャンペーンを実施いたします。会員・ご家族皆様の参加、協力を宜しくお願い致します。

ティッシュペーパー・パンフレット・ドナーカード・風船を配布してドナーカードの記入、携帯を呼びかけ、移植に対して理解を深めてもらうための啓蒙活動です。継続的に毎年実施しています。とくに移植希望の方は積極的に参加して下さい。



## 全国心臓病の子どもを守る会 帯広ブロック 新任挨拶

田口 真矢

みなさん、はじめまして。今年度から、全国心臓病の子どもを守る会・北海道支部「帯広ブロック」の役員を務めさせていただくことになりました、田口 真矢と申します。

私自身、未熟者のうえ、帯広ブロックも再び動き始めたばかりなので、何かとご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

そして、みなさんのご協力を宜しくお願いいたします。

### ～会員のみなさんへのお願い～

十勝の美しい風景写真や、お子さんの描いた可愛いイラストなどを募集しています。会員のみなさんのご協力を宜しくお願いいたします。

なお、応募くださった作品は、「なんれんとかち」や北海道支部報「心臓をまもる」などに掲載させていただきますので、ご了承願います。

皆さん、こんにちは。

この度、役員としてお手伝いさせていただくことになりました、多発性硬化症（MS）の竹俣です。今年の1月末からデジタル工房にてパソコンを習っています。以前、仕事でパソコンをいじったことはありましたが、林野測量のデータを入力して製図する程度でした。新たに覚えるのに四苦八苦していますが、「へえ～、こんなことも出来るんだあ～」と驚きもたくさんです。スタッフの方々には、大変お世話になっております。また、雰囲気もとても良く充実して講義を受けています。そんな折、支部長より役員にとの打診があり、自分に出来る事があればと快諾しました。まだ、わからないことが多々ありますが、今後とも、よろしくお願い致します。

多発性硬化症 竹俣 真司

✿募金箱の設置にご協力いただいております。

- |           |                 |
|-----------|-----------------|
| ○十勝正直村様   | ○ワインプラザカワイ(酒店)様 |
| ○珈琲屋カゼ様   | ○ワイン城池田レストラン様   |
| ○モミの木様    | ○ダイイチ西8条店様      |
| ○なかむら洋品店様 | ○(財)難病連十勝支部     |

✿リサイクルバザー用品をご寄付いただきました。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| ○中原久子様 | ○加藤景子様 | ○ヨシコ様  | ○菅原禮子様 |
| ○廣瀬直子様 | ○加藤富江様 | ○成田愛子様 |        |

✿ご寄付をいただきました。

- |                   |        |
|-------------------|--------|
| ○NPO 法人障害者・児尚之基金様 | ○加藤定雄様 |
| ○エス・バレエスタジオ佐々木様   |        |

✿第34回全道集会、協賛広告ご寄付をいただきました。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| ○十勝勤労者医療協会様  | ○(株)タム様        |
| ○サイトー商事・ワトム様 | ○ナカジマ薬局様       |
| ○斉藤道俊法律事務所様  | ○笹谷建設(株)様      |
| ○さわい内科循環器科様  | ○協立病院様         |
| ○高木皮膚科診療所様   | ○日本共産党様        |
| ○ランチョエルパソ様   | ○愛らんど様         |
| ○介護ショップあじさい様 | ○介護老人保健施設コスモス様 |
| ○帯広徳洲会病院様    |                |

(順不同)

協賛広告・ご寄付、ご協力ありがとうございました。



# 北海道難病連・7つのスローガン

## 北海道難病連とは

北海道難病連は 1973 年に 10 団体(1,100 家族)によって発足し、現在は 30 部会（疾病別団体）と 20 地域支部で構成され全道 13,000 家族が参加する団体となっています。

次の 7 つのスローガンと 2 つの希い（ねがい）を掲げて多彩な活動をしています。

## 7つのスローガン

- ☆国と道は、原因の究明と治療法の確立を急いで下さい！！
- ☆全ての難病の治療を公費負担にして下さい！！
- ☆介護手当の支給と通院交通費、付添費の補助を！！
- ☆患者、障害児者の教育の選択権を親と子に！！
- ☆医療過誤、薬害を無くし被害者救済を！！
- ☆北海道の総合的な難病対策の確立を一日も早く！！
- ☆広く道民と手を結び明るい福祉社会を実現させよう！！

## 2つの希い

- ☆私たちの住んでいる地域の医療・地域の福祉・地域の活動を！！
- ☆難病患者・障害者・高齢者が安心して暮らせる社会を！！

## 2007 年度 地域部会役員組織 (その1)

部会名	あすなる会(個人参加難病患者の会)	会員数	100名
代表者	成田 愛子	事務局	柳 弘子
難病連担当者	廣瀬 直子		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	医療講演会(10月)・交流会(8月)・会報(年4回)・支部研修会 クリスマスチャリティーバザー・JPA 署名募金等各種大会参加 行政機関への要望活動等		

部会名	北海道小鳩会帯広分会	会員数	65名
代表者	広瀬 真澄		
難病連担当者	丹羽 厚子		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	親睦会(7月)・施設見学または講演会(9月)・研修会(10月) 療育事業(リトミック、乗馬、園芸)・クリスマス会(12月) スポーツ大会(2月)等		

部会名	パーキンソン病友の会	会員数	50名
代表者	板谷 弘	事務局	山根 静子
難病連担当者	山根 隆		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	医療講演会(5/20)・日帰り研修旅行(7/8) 新年会等・全道大会等への参加・一泊研修旅行(9/25・26) カラオケ交流会(年17回)・会報「はまなす帯広」(年4回発行)		

部会名	十勝地方腎友会	会員数	350名
代表者	井原 忠廣	事務局	小笠原 和枝
難病連担当者	岡崎 由紀夫・富田 千恵子・高木 貞子		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	機関誌発行(2回)・街頭腎キャンペーン(9/9)・医療講演会 役員研修・レクリエーション(春、秋)・国会請願署名活動 新年会・市町村行政機関への陳情、要望活動等		

## 2007 年度 地域部会役員組織 (その2)

部会名	リウマチ	会員数	45名
代表者	田中 弘子	事務局	中村 鶴子
難病連担当者	田中 弘子・中村 鶴子・市村 君代		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	交流会(毎月第4日曜日)・全道リウマチ大会(6月) 拡大役員会(4月)・忘年会(12月)・各大会に参加		

部会名	後縦靭帯骨化症帯広支部	会員数	20名
代表者	荒 重勝		
難病連担当者	秋元 英子		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	交流会(7/22)・医療講演会		

部会名	膠原病友の会帯広地区	会員数	11名
代表者	大野 ひとみ	会計	干場 弘美
難病連担当者			
連絡先	電話	FAX	
主な活動	会報「あゆみ」発行・研修会(11/20)・交流会(7/13) 戸外レクリエーション		

部会名	日本二分脊椎症協会帯広地区	会員数	7名
代表者	加藤 十三雄	事務局	加藤 富江
難病連担当者	加藤 富江		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	療育キャンプ(9月)・交流会(10月)等各大会参加		

部会名	北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会十勝支部	会員数	名
代表者	廣瀬 智		
難病連担当者	廣瀬 智・松平 貴弘		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	総会(8/19)		

2007 年度 地域部会役員組織 (その3)

部会名	全国心臓病の子どもを守る会帯広ブロック	会員数	14名
代表者	田口 真矢		
難病連担当者	田口 真矢 ・ 森田 晶代 ・ 西川 久美子		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	交流会(7/8、11月、3月)		

部会名	プラタナスの会	会員数	4名
代表者	水谷 真理子		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	本部等各大会に参加		

部会名	多発性硬化症	会員数	名
難病連担当者	竹俣 真司		
連絡先	電話	FAX	
主な活動			

部会名	脊髄小脳変性症友の会とかち連絡会	会員数	23名
代表者	村中 仁志		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	休会		

部会名	十勝ベーチェット友の会	会員数	名
代表者	及川 次枝		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	休会		

部会名	十勝肝炎友の会	会員数	名
代表者	内藤 雅勝		
連絡先	電話	FAX	
主な活動	休会		

## 2007 年度 十勝支部役員名簿

役職名	氏名	所属部会
支部長	成田愛子	あすなろ会
副支部長	山根隆	パーキンソン病
事務局長(評議員)	加藤富江	二分脊椎症
会計	秋元英子	後縦靭帯骨化症
運営委員	田中弘子	リウマチ
運営委員(評議員)	中村鶴子	リウマチ
運営委員	岡崎由紀夫	腎友会
運営委員	水谷真理子	プラタナスの会
運営委員	村中仁志	脊髄小脳変性症
運営委員	廣瀬直子	あすなろ会
運営委員	田口真矢	心臓病
運営委員	竹俣真司	多発性硬化症
会計監査	広瀬智	I B D
会計監査	丹羽厚子	小鳩会

## お知らせ

事務局長 加藤富江

この度、デジタル工房（パソコン教室）の西どなりに十勝支部の事務所と皆さんが交流できる場ができました。

毎週火曜日～金曜日・朝10:00～15:00まで開いています。各部会の交流に会議等にご利用ください。

詳しくは**十勝支部事務所（0155-23-6602）**までお問い合わせください

事務所開設にあたり数々の物品を寄贈頂きありがとうございました。  
寄贈頂いたのは以下の方々です。

あすなろ部会 廣瀬さん・成田さん パーキンソン病部会 成田さん  
二分脊椎部会 加藤さん リウマチ部会 秩父さん 腎友会 小川さん  
パソコン教室生徒さん 平原さん・菅原さん

以上

リサイクルバザー用品のご寄付のお願い

ご家庭で眠っている、贈答品など新品同様の物がありましたら、寄付をして下さい。

リサイクル品を販売し、支部の活動資金の一部にさせていただきます。

# 訪問介護事業所

ゆうじんがい

## 「勇仁凱ケアセンター」

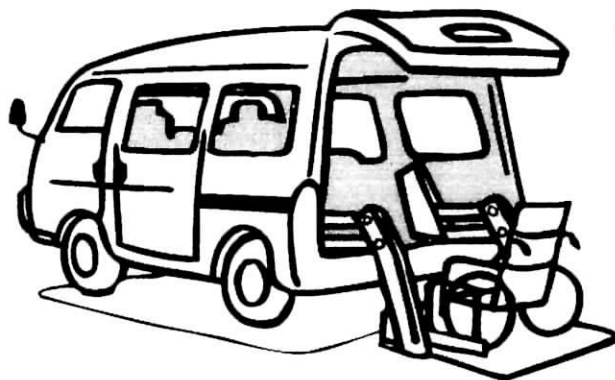
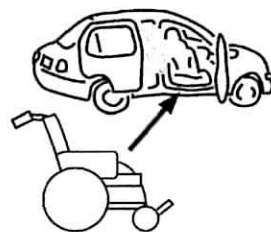
難病連十勝支部 村中 仁志

4月1日に訪問介護事業所及び介護タクシー事業所「勇仁凱ケアセンター」を開設いたしましたので、ご利用ください。

- ☆住 所 河東郡音更町新通2丁目4番地
- ☆T E L 0155-42-3219
- ☆F A X 0155-42-3219
- ☆営 業 日 毎週月曜日～日曜日
- ☆営 業 時 間 8時30分～17時30分
- ☆サービス提供時間 6時00分～22時00分
- ☆サービス内容 ヘルパー派遣。

介護タクシーによる通院介助等のサービス

- ☆介護保険のほかに、障害者自立支援法のサービスも利用できます。
- ☆福祉タクシーによる送迎もできます。



# 特定非営利活動法人

# なおゆき基金 **ビリーフ**

## なおゆき基金 **ビリーフ** 事業の目的

この法人は、障害者(児)・老人及び更正施設等の福祉を増進しようとする団体個人への活動支援を行うとともに、障害者(児)・老人等にたいして、居宅支援サービス・居宅介護支援サービス等の福祉に関する事業を行い、地域社会の福祉の増進に寄与することを目的とする。



### 支援事業内容 ①

#### 指定居宅介護支援事業所 **ビリーフ**

介護指定された方の介護サービス計画書(ケアプラン)を作成いたします。作成は介護支援専門員(ケアマネージャー)が家族や本人と相談し安心して生活できる様に計画致します。指定介護事業所等の相談にも対応いたします。



### 支援事業内容 ②

#### 指定訪問介護事業所 **ビリーフ**

介護保険対象者にあわせたサービスを訪問介護員(ヘルパー)が直接自宅へ訪問し、下記の事業を行います。災害発生時は安否確認をいたします。

#### 内 容

##### 身体介護

入浴介護・排せつ介護・食事介護  
体位変換・通院介助・散歩・安否確認

##### 生活援助

調理・洗濯・掃除・買い物

### 支援事業内容 ③



#### 指定支援費居宅介護事業所 **ビリーフ**

身体障害者居宅介護  
知的障害者居宅介護  
児童居宅介護

支援費居宅介護受給対象者にあわせたサービスを訪問介護員(ヘルパー)が直接自宅へ訪問し、下記の事業を行います。

#### 内 容

##### 身体介護

入浴介護・排せつ介護・食事介護  
体位変換・通院介助・散歩・安否確認

##### 生活援助

調理・洗濯・掃除・買い物

#### みみずくの会

※支援費・介護保険から除外されるサービス。ガイドヘルプ・観光・リハビリ・イベント・親類、知人、友人宅その他・病院等の付添・話相手・除雪・排雪・営業の手伝・窓拭き等除外されるサービスに付きましては『みみずくの会』にご相談下さい。

【尚之基金「ビリーフ」事務局】帯広市西16条南6丁目11番9号  
電話:0155-41-0121 FAX:0155-41-0124 休日等転送電話:090-1647-0547

#### HSK なんれんとかち48

第三種郵便物許可 昭和48年1月13日 2007年7月10日 通巻424号  
編集人 (財)北海道難病連十勝支部 支部長 成田 愛子  
帯広市西5条南13丁目19-2 Tel:0155-23-6602 Fax:0155-23-7071  
発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子